



みなみせや

校長 藤田 優

続けることが

先日、朝会で「何よりの才能は『続けること』」という、将棋の羽生善治と野球のイチロー二人が同じことを言っていたことを紹介しました。

南瀬谷地区の社会福祉協議会の行事に『百笑の会（もえみのかい）』『旧高齢者福祉大会』という75歳以上の、これまで地域を支えてくださってきた方への会があります。そこに、5年生の子どもたちが、日頃頑張っていることを綴ったメッセージを送りました。夢をもち、続けていこうとするすてきな姿がたくさん見られたので、いくつか一部紹介します。

私は日頃ダンサーになる夢を追いかけて、ダンスをがんばっています。ありがたいことに地域のフェスティバルやイベントのステージに立たせてもらっています。南瀬谷地区を支えてくれているみなさんがいるのでがんばっています。

チアダンスは1年生からやっていて最近はとても楽しいです。先月大会がありました。いろんなチームがいました。もちろん強いチームもありました。合計63チームでその中の9位でした。今回75点以上だったら全国大会に行けるのですが、見事75.5点だったので全国大会に進めます。でもここで気を抜いてはいけません。全国一位を目指しているからです。

私の将来の夢は「設計士」です。設計士になりたいと思ったきっかけは、面積の勉強です。4年生の時、面積の勉強で陣取りゲームのような遊びで1位や2位を頻繁に取っていく間に「家の間取り」が気になって設計士になりたいと思いました。まず、手始めに面積と体積の性質について知識を深めました。今もまだ深める途中です。私は絶対設計士になりたいという精神を捨てません。

私の将来の夢はパティシエです。理由は沢山の人が作った物を食べてほしいからです。そのために私は、最近料理に挑戦しています。お菓子作りはあまり得意じゃないけど、ハンバーグやパンケーキなど作れます。もっと沢山の物を作れるように頑張ります。

私が今はまっている事は編み物です。なぜはまったかという、おばあちゃんが編み物が得意で、教えてもらいはまりました。今のうちにいっぱい教えてもらい受け継ぎたいです。

私の将来の夢は、イラストレーターになることです。そのためには、毎日絵をかいたり、実際の体を見たりして、体の形や影の差し方が分かるようになって、アナログで覚えてからデジタルに移って色の塗り方をよりリアルにして、最後には自分の描きたい物を好きな様に描けるようになりたいです。

私の夢は、「誰にでも笑顔になれる自分」です。そのために、私はある練習をしています。それは、色々な人に進んであいさつをすることです。緊張しても、深呼吸をして、気持ちを落ち着かせます。そして何よりも笑顔を大切にしています。これまで「こんにちは」の一言で友達になれたり、これから話すことのできる「かぎ」になったりすることがありました。これからは一人でも多くの人に笑顔の花をさかせたいです。

南瀬谷地区の合言葉は、あいさついっぱい♡みなみせや、です。



連絡用メール QRコード
ボランティアの応募にもご使用ください
*昼夜問わずご利用でき便利です。